

事 務 連 絡
平成24年9月13日

各都道府県教育委員会高等学校指導事務主管課長
各指定都市教育委員会高等学校指導事務主管課長
各都道府県私立学校事務主管課長 殿
附属高等学校（中等教育学校後期課程を含む）
を置く各国立大学法人附属学校事務担当課長

文部科学省初等中等教育局教育課程課長

社会保障に関する教材について

このたび、厚生労働省より、別添のとおり、社会保障に関する教材のホームページへの掲載の周知に係る協力依頼がありましたので、御連絡いたします。

新学習指導要領においては、高等学校の公民科において、社会保障について理解を深めさせることとされており、その現状と課題などについて、医療や年金などの保険制度等を通して理解させることは有意義と考えられます。

各位におかれては、所管の高等学校（中等教育学校後期課程を含む）にこの教材について御周知を図るなど、御協力をお願いいたします。

なお、当該教材に係る問い合わせにつきましては、厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室にお問い合わせ下さいますようお願いいたします。

【本件問い合わせ先】

文部科学省初等中等教育局
教育課程課教育課程総括係（堀内，栗林，鈴鹿）
電話 03-5253-4111（内線2073）

【教材に係る問い合わせ先】

厚生労働省政策統括官付
社会保障担当参事官室（谷内，佐藤，田中）
電話 03-5253-1111（内線7680，7697，7695）

政社参発0910第1号
平成24年9月10日

文部科学省初等中等教育局教育課程課長 殿

厚生労働省参事官（社会保障担当）



社会保障に関する教育教材の周知について（依頼）

日頃より社会保障に関する教育の推進について、ご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

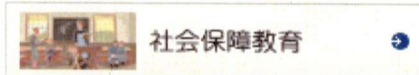
さて、厚生労働省では、社会保障の教育推進に関する検討会などにおいて社会保障に関する教育の推進のための議論を進めており、今般、社会保障の授業などに活用できるワークシート形式の教材（高校生向け2種類）と指導者活用マニュアルを作成し、厚生労働省ホームページで公表を開始いたしました。

社会保障の学習は、身近な地域社会の中での一人ひとりの役割、助け合い、連帯といったことから、行政や国の機能・役割まで、自ら主体的に考えることにつながるものであり、こうした学習を広く展開することは、公民科などの教科目標達成に資するものと考えています。

今後は、教材の一層の活用を図りたいと考えておりますので、貴職におかれましては、本教材の学校関係機関への周知に格別のご高配を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※教材掲載場所：厚生労働省ホームページ「社会保障教育」

<http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/shakaihoshou/kyouiku/index.html>



厚生労働省ホームページトップページの下部に、上記リンクボタンが設置されています。

担当者連絡先
厚生労働省政策統括官付
社会保障担当参事官室
TEL:03-5253-1111
(内線 7680、7697、7695)
担当:谷内、佐藤、田中